



はっとり 服部のりふみ

服部紀史後援会事務所（自宅）

〒509-7401 恵那市岩村町飯羽間 3126 番地

TEL/FAX 0573-43-3835

HP <https://ccm.enat.jp> E-mail norifumi@ccm.enat.jp

第4回臨時会で議決された主な内容

一般会計と水道事業会計の補正予算の 2 議案が上程され議決されました。内容は、大阪・関西万博でのポーランドパビリオンの一部移転費用や 9 月の大雨による災害復旧費などです。

- 一般会計補正予算（第 5 号）3 億 8,670 万円の追加
- 水道事業会計補正予算（第 1 号）300 万円の追加



ポーランドパビリオン全景

第5回定例会で議決された主な内容

人事案件

固定資産評価審査委員会及び教育委員会の委員のうち、それぞれ 1 名の任期満了に伴う委員の選任同意と議会選出の太田敦之議員の監査委員の選任同意

条例の制定

公の施設及び病院、診療所の使用料等に係る見直しにより、関係条例をそれぞれ一つの整備条例に纏め改正

乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例及び特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

条例の一部改正

① 法令等の改正に伴うもの

恵那市印鑑条例

恵那市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

恵那市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

恵那市特定教育、保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する条例

恵那市火災予防条例及び恵那市火入れに関する条例

② 手数料の改定に伴うもの

恵那市廃棄物の処理及び清掃に関する条例

③ 施設管理区分（学校→社会体育）の変更に伴うもの

恵那市スポーツ施設条例（恵那南中学校統合関連）

④ 人事院勧告によるもの

恵那市市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例ほか 4 条例

補正予算

一般会計ほか全ての特別会計、企業会計

その他の議案

令和 8 年 3 月 31 日で期間満了となる指定管理施設の指定管理者の指定 52 議案ほか、岐阜県市町村会館組合規約変更及び組合の解散と財産処分に関わる議案並びに岐阜県市町村職員退職手当組合の規約変更等による議案

一般会計補正予算（第 6 号）の概要

緊急対応を要する事業 1 億 5,920 万 6 千円

エコセンター恵那の修繕等 9,392 万 4 千円

高校生への生活支援給付金の給付 1,261 万 8 千円

小学校施設の緊急修繕 830 万円

中学校施設の緊急修繕 1,230 万円

国庫・県支出金・寄付金等の財源を活用した事業 7 億 3,753 万 8 千円

まきがね公園体育館空調設備の新設 3 億 4,874 万 9 千円

介護給費等の自立支援給付費の見込み増 1 億 6,212 万 5 千円

すずめっこ杉の子幼稚園への建設費補助増額 6,127 万 5 千円

障がい児通所支援給付費の見込み増 5,121 万 9 千円

他会計の補正によるもの 5,412 万 1 千円

人事異動に伴うもの △8,041 万 3 千円

12 月議会のトピックス

○第 4 回臨時会が 11 月 18 日の一日会期で開催

○第 5 回定例会は、11 月 28 日～12 月 25 日の会期で開催

○初日に議会人事が行われ、議長には柘植孝彦議員が選挙にて就任

○一般会計の補正（第 6 号）は、8 億 9,252 万 1 千円の追加

○公共施設の使用料が 3 年ぶりに値上げ改訂

○物価高騰対策及び人事院勧告に基づく補正予算（第 7 号）が追加上程

一般会計補正予算（第 7 号）の概要

物価高騰対応に係る事業 5 億 9,276 万 5 千円

物価高騰対応子育て応援手当給付事業 1 億 3,171 万 8 千円

生活応援券事業 2 億 9,100 万円

プレミアム付商品券事業 1 億 900 万円

人事院勧告に準拠した人件費 1 億 6,188 万 4 千円

他会計の予算補正に伴う補正 1,293 万 4 千円

気になるトピックス

公の施設の使用料の改定について（令和 8 年 4 月 1 日から適用）

公の施設の使用料について、維持管理経費に見合った公共料金としての妥当性や受益と負担の公平性などを考慮し、現在の情勢に適應した使用料とするため、行財政改革審議会で承認され料金改訂が議案として上程されました。この見直しは、公の施設の使用料の考え方に係る指針に基づき 3 年に一度は見直すとされており、今回はその規定に基づくもので、見直し方針は次のとおりです。

○新使用料・・・現行使用料の 1.5 倍以内とする。

○減免制度

施設使用料→現行の制度を継続

附属設備使用料→75 歳以上の団体の 5 割減免は終了する。

※使用料の改定例（岩村コミュニティセンター）1 時間当たり

会議室、第 1、2 和室、第 1、2 研修室、陶芸室

300 円→450 円（冷暖房 160 円→240 円）

調理実習室、大会議室

610 円→910 円（冷暖房 160 円→240 円）

大ホール

1,370 円→2,050 円（冷暖房 320 円→480 円）

指定管理者の指定について

令和 8 年 3 月 31 日で指定管理期間が満了する 90 施設のうち、84 施設が引き続き指定管理されることとなりました。

また、4 施設については、指定管理から市の直営とされ 2 施設については、公募を行ったが応募がなかった施設で、今後、払下げを含めた廃止等の検討が進められます。

直営に変更された施設

・明智回想法センター

・岩村駅前自転車駐車場

・山岡駅前自転車駐車場

・花白駅前自転車駐車場

公募を行ったが応募がなかった施設

・串原田舎じまん館

・岩村地域特産物直売所



岩村地域特産物販売所

物価高騰等に対する恵那市の取組みについて

国の補正予算の成立に伴い、本定例会に追加議案として素早く補正予算が上程、可決され、その主なものは次のとおりです。

・子ども一人あたり 2 万円を支給（児童手当受給者等）

⇒ 令和 8 年 2 月中旬から順次支給

・生活応援券を市民一人につき 5 千円分、18 歳以下の子ども一人に 5 千円分を加算し配布

⇒ 令和 8 年 3 月に配布し 8 月までの期間で使用

・プレミアム付商品券を電子、紙商品券としてそれぞれ 2 万セットを発行

⇒ 生活応援券と重複しないよう 9 月からの利用開始予定

・市内小中学生の給食費を全額支援（無償化）

⇒ 令和 8 年 1 月～3 月末まで

議会以外の主な議員活動

10月1日（水）大阪・関西万博ポーランドナショナルデー



恵那市と交流のある、ポーランドのナショナルデーのイベントに恵那市国際交流協会を中心としたメンバーで参加しました。式典の始まる前には、大屋根リングを約半周するパレードにも参加させていただき、貴重な体験ができました。

10月4日（土）伊豆市・恵那市岩村町交流会



一日目は雨で神輿渡御行列は中止され、八幡神社での神事には、伊豆市から菊地市長さんほか、加藤景廉顕彰会の方などが参加くださいました。夕方からの交流会には、市長、議長、教育長に同席をいただき交流を深めることができました。

10月10日（金）最後の岩邑中学校運動会



この日は、急に寒い日となりましたが、岩邑中学校として最後の体育祭が開催されました。昼休み明けには、会場が一体となってジェンカやマイム・マイムがサプライズとして行われ、最後の運動会としてたいへんな盛り上がりを見ることができました。

10月19日（日）佐藤一斎学のひろばオープン



一週間前の中央図書館岩村分館に続いて、佐藤一斎学びのひろばの開館式典が行われました。これで 1F 部分のグランドオープンを迎えました。多くの方に訪れていただき、佐藤一斎先生の言志四録に触れていただければと思います。

10月21日（火）新政会から提言書を提出



私が所属する恵那市議会の新政会から提言が纏められ、提言書として市長に手渡されました。提言の内容は、人口減少対策、教育環境対策、行財政改革の推進など 14 項目に渡るもので、ひとつでも多く実現できることに期待したいと思います。

10月23日（木）、24日（金）リニア中央新幹線推進特別委員会行政視察



今年の行政視察は、関東方面に 1 泊 2 日で出向きました。恵那市リニアまちづくり基盤整備計画に定めのあるスマートインター整備の参考とするため、秦野市のスマートインター、品川駅工事や駅周辺整備の状況を視察し、たいへん参考になりました。

11月1日（土）戦後 80 周年恵那市戦没者追悼式



恵那文化センターにおいて、市内 13 地域の戦没者遺族会の会員や来賓約 190 人が参列し、市内で亡くなった 2,297 人に哀悼の意を表し亡くなった方を悼みました。式典の後には、「戦後 80 年を振り返り今思うこと」と題した講演会も開催されました。

11月2日（日）火災予防パレード



岩村町のおかげまつりに合わせ、「火災予防パレード」が消防と地域とのつながりの強化や火災予防、火災警報器の普及啓発及び消防団員の確保の PR を目的として実施されました。この日は多くの人出があり、十分な PR ができました。

一般質問の概要

一般質問は、一昨年の 9 月議会以来、約 1 年ぶりとなりましたが、この一年間は監査委員を拝命して、一般的に言われる自粛をしていたため久々となったものです。今回の一般質問では、私がテーマとして掲げている「希望もてる地域づくり」に沿い、一つには“岐阜未来遺産の今後”ともう一つが“地域公園整備”について行いました。以下に、質問と答弁の概要をお知らせします。

〇岐阜未来遺産について

「NEXT Gifu HERITAGE～岐阜未来遺産～」に認定され、その後 3 年間の事業期間が本年度終了を迎えるにあたり、これまでの取り組み内容や成果、そして次年度以降の取り組み予定について質問しました。

（回 答）

これまでの取り組みの最終的な成果として、国際認証 Green Destinations “Top100 Stories” の取得を現在目指しており、市としては、岐阜未来遺産に関連する事業が今後も継続して推進されるよう、引き続き県へ要望しているところであり、今後の取り組み方針としては、岩村町の強みである歴史・文化・自然・農村景観を最大限に活かしつつ、市内各地域の観光地とも相互に結びつけることで、恵那市の魅力を広く発信し、市全体としての交流人口の拡大、滞在型観光の推進を図りたいとのと答弁でした。

〇地域公園整備について

恵那市公園整備指針が示され、令和 6 年度に合併 20 周年記念事業として慌ただしく 4 地域で整備がされたが、その後の整備に向けた動きが思わしくなく、特に岩村地域からの要望は指針に合わないとして反故にされた経緯もあり、あらためて考え方を質問しました。

（回 答）

これまでの 4 地域での整備から言えることは、子どもが集まりやすい場所を選定することが利用者数などにおいて効果がみられているので是非参考にさせていただきたい。

また、現在、未整備地域に対しては、地域自治体に整備場所の候補地の選定を依頼しているところであり、その選定にあたっては地域計画等による位置づけのほか、3 つの指針による要件を加味していただくようお願いしているところで、市としては可能な限り地域の意見を取り入れた整備を行いたいとのと答弁でした。

議会を終えて

夏から一気に冬を迎えた感じがする季節感ですが、12 月議会は議会人事が初日にあり、議長以下、役員や委員会の構成も変わり新たな気持ちで臨むことができました。

私は、経済建設委員会の委員長、議会運営委員会の副委員長を拝命し、広報公聴特別委員会に帰り咲くなど、この一年間また新たな気持ちで恵那市発展のために取り組みたいと思います。特に最近では、政治倫理委員会が開催されるなど、議員の資質が問われる事象が発生しているので、議会の運営にも注力したいと思います。

インフォメーション

取り組みの詳細や日々の活動は、以下からご覧ください。

〇ウェブサイト <https://ccm.enat.jp>

〇Facebook

〇Instagram

※ 後援会への入会は随時受付しています。入会はウェブサイトからお願いします。

※ 次回は、3 月議会終了後に発行する予定です。

※ ご意見、ご感想をお聞かせください。

